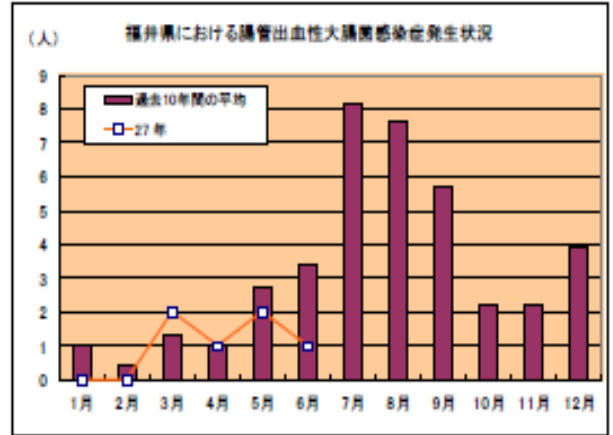




## 腸管出血性大腸菌感染症等の多発シーズンです！

これからの季節は、バーベキュー等で焼肉を食べる機会が増えるとともに、毎年、気温が高い7月～9月に腸管出血性大腸菌やカンピロバクターなどの細菌による食中毒の発生が多くなります。食中毒予防の3原則（清潔・迅速・加熱）を心がけましょう。

◆別紙チラシ「お肉は生で食べないで！！」をご参照ください。



### 7月27日～8月2日は肝臓週間です

日本における肝炎ウイルス感染者はB型肝炎110～140万人、C型肝炎190～230万人と推定されています。肝臓は“沈黙の臓器”と言われ、肝炎ウイルスに感染していても熱や痛み等の症状はほとんどありません。知らない間に肝硬変や肝がんに行進することもあります。

無料で肝炎ウイルス検査を受けられる機関もありますので、検査を受けたことがない方は、一度は検査を受けましょう！



当センターでも、HIV・肝炎ウイルス検査を行っています。  
肝臓の声に耳を傾けてみましょう

※無料で検査を受けることができる機関はコチラ  
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kanen-kensa.html>

### 7月は熱中症予防強化月間です

気温がそれほど高くなくても、湿度や照り返し等の条件によっては熱中症になる危険性が高くなります。

特に、高齢者や小児は熱中症になりやすく、また、健康な大人でも高温環境下での労働、運動時には注意が必要です。



- ・暑さを避ける
- ・こまめな水分・塩分補給を心がける
- ・作業中に少しでも体調が悪く感じた時は、無理せず涼しい場所で休憩をとる

**手足口病が流行しています！** 福井県では、6/29～7/5の1定点医療機関あたりの患者報告数が大幅に増加しました。保育所等では、別紙資料を参考にいただき、感染予防の徹底をお願いします。

### 福井県感染症発生動向調査速報

第23週 H27年6月1日～第26週 H27年6月28日

- 2類:結核 9名(1名)
  - 3類:腸管出血性大腸菌感染症 1名(0名)
  - 4類:レジオネラ症 2名(1名)
  - 5類:カルバペネム耐性町内細菌科細菌感染症 3名(0名)  
アメーバ赤痢 1名(0名)
- \* ( )内は若狭管内の発生

[発信者] 若狭健康福祉センター  
地域保健課 木村・宮下

TEL : 0770-52-1300 FAX:0770-52-1058

メール : w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。